

本 管 調 査 判 定 基 準

別紙3

項目 \ ランク		A	B	C
1) 管 の 腐 食		鉄筋露出状態	骨材露出状態	表面が荒れた状態
2) 上下方向 のたるみ	管きょ内径 700mm未満	内径以上	内径の1/2以上	内径の1/2未満
	管きょ内径 700mm以上 1650mm未満	内径の1/2以上	内径の1/4以上	内径の1/4未満
	管きょ内径 1650mm以上 3000mm未満	内径の1/4以上	内径の1/8以上	内径の1/8未満
	3000mm以上の管きょについては、管きょ内径1650mm以上3000mm以下に準ずる			
3) 管の破損	鉄 筋 コンクリート管等	欠 落 軸方向のクラックで 幅5mm以上	軸方向のクラックで 幅2mm以上 幅5mm未満	軸方向のクラックで 幅2mm未満
	陶 管	欠 落 軸方向のクラックが 管長の1/2以上	軸方向のクラックが 管長の1/2未満	—
4) 管の クラック	鉄 筋 コンクリート管等	円周方向のクラックで 幅5mm以上	円周方向のクラックで 幅2mm以上幅5mm未満	円周方向のクラックで 幅2mm未満
	陶 管	円周方向のクラックで その長さが円周の2/3以上	円周方向のクラックで その長さが円周の2/3未満	—
5) 管の継手ズレ		脱 却	鉄筋コンクリート管等：70mm以上 陶 管：50mm以上	鉄筋コンクリート管等：70mm未満 陶 管：50mm未満
6) 浸 入 水		噴き出ている	流れている	にじんでいる
7) 取付管の突出し 注		本管内径の1/2以上	本管内径の1/10以上	本管内径の1/10未満
8) 油 脂 の 付 着 注		内径の1/2以上閉塞	内径の1/2未満閉塞	—
9) 樹 木 根 侵 入 注		内径の1/2以上閉塞	内径の1/2未満閉塞	—
10) モルタル付着 注		内径の3割以上	内径の1割以上	内径の1割未満

注1 段差は、mm単位で測定する。また、その他異常(木片、他の埋設物等で上記にないもの)も調査する。

注2 7)取付管の突出し、8)油脂の付着、9)樹木根侵入、10)モルタル付着については、基本的に清掃等で除去できる項目とし、除去できない場合の調査判定基準とする。

出典 日本下水道協会発行「下水道管路施設の点検・調査マニュアル」

圧送管路(鑄鉄管・鋼管)の劣化度のランク分け

項目 \ ランク	A	B	C	異常なし
管内面状況	鉄部腐食あり	モルタルライニング表面が部分的に変色、腐食発生	— ※1	モルタルライニング表面が全面均一 ※2

※1 cランクは、実証研究で確認されなかったこと、また、モルタルライニングの軽微な変色と汚れとの見分けが困難なため、設定せず。

※2 モルタルライニング表面に生物膜が付着していることが多い。

出典 国総研資料第1012号 平成30年2月 B-DASHプロジェクトNo.20

下水道圧送管路における硫酸腐食箇所の効率的な調査技術導入ガイドライン(案)P.18